

連 合 会 だ よ り

加盟園：43園 園児数：4745名 (令和2年5月1日現在)

令和2年度 出雲市認可保育所（園）保護者会連合会

今年度の行事・事業は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、理事会は書面開催という形でスタートし、総会や研修会は行わないという方針での活動となりました。このような状況下ではありますが、連合会の目的でもあります、保護者会並びに保育所（園）の充実発展や児童の健全育成に寄与することを念頭に置き、活動を行いました。

今年度も、「医大通店 GoodDay グッディー」で行われていた地域活動団体への支援に申し込みを行いました。これは、レシートを保護者会連合会のボックスへ入れていただくと、レシート合計金額(税抜き)の0.5%(2万円上限)が支援資金として連合会に寄付されるというものです。グッディー様、また皆様のおかげで17,547円の補助金をいただいております。ご報告に合わせ、お礼申し上げます。

役員紹介

【会長】

守谷 圭佑(出雲乳児保育所)

【副会長】

玉野 英敬(神門第Ⅱ保育園)

【監事】

森山 宏太(出雲サンサン保育園)

【監事】

遠藤 達真(ひかり保育園)

KOSODATE
IZUMO



「出雲市長への要望」と「出雲市議会への陳情」について

今年度は、昨年度ご協力いただいたアンケートを基に、理事の皆様と書面で意見交換し、11月7日出雲市役所にて、次の通り要望及び陳情を行いました。

1. 子どもの医療費の無償化
2. インフルエンザ予防接種費用の助成
3. 夜間・休日診療の体制の充実
4. 保育士の労働環境の改善

出雲市議会でご審議していただいた結果、全てにおいて“趣旨採択”という回答をいただきました。審議結果の理由について次の通りとされましたのでご報告します。

1. 願意は理解できるが、市も来年度から小学校までの医療費助成を拡充するという方向性を出しており、財政への負担も考慮すると、しばらく状況を見に行く必要がある。
2. インフルエンザ予防接種は、高額かつ毎年必要であるため願意は理解できるが、市も今年度からおたふくかぜ予防接種費用の一部を助成するなど努力しており、財政とのバランスを見ながら考えていく必要がある。
3. 夜間・休日診療所の体制の充実が必要であるが、医療現場は小児科医師、看護師不足で現状維持にも苦労されており、現状ではこれ以上の拡充は難しいと考える。
4. 保育士の労働環境の改善は市としても努力しなければいけない点がある一方で、保育士の業務負担の軽減には保育園と保護者が一体となって取り組む必要がある。

このように、一定の理解を得ることができたものの、財政状況や効果の面から難しい状況がうかがえます。当連合会では、これらの取組がさらに進むよう、今後とも陳情・要望活動に取り組んでいきたいと考えます。

また、皆様のご協力により、8,053名分の署名が集まり、陳情に合わせ提出させていただきました。誠にありがとうございました。



市長への要望



市議会への陳情

おしらせ

HPも作成しています！
活動内容等ご覧ください♪

